

VOL. 40
2025.冬号

NANAIRO

なないろ



新年のご挨拶にかえて

「昔」と「今」と

皆様、「巳”年の新年あけましておめでとうございます。皆様にとって佳き年であることをお祈りいたします。

最近では科学の進歩や環境の変化は著しく、10年ひと昔ではなく《5年ひと昔》と言っても過言ではない目まぐるしい世の中の動きです。

約5年前の「昔」に始まった新型コロナウイルス感染症は令和5年には感染症法における5類に再分類化されたものの、この感染症に限っては決して「昔」の出来事ではなく「今」も進行中です。5類になった後の2年間だけでも20人規模のクラスターが2回発生し、2～3人が重症化のために高度な医療機関に搬送されるほど相変わらず強い感染力で猛威を振るい、近隣の同類の施設でもクラスターが発生しました。このようにニュースに上がらないだけで少しも気を緩められない毎日です。

さて、実は私事ですが「昔」(6年前)、福岡市の保健福祉センターを定年退職するとき、再就職先を探していましたが、虹の家に詳しい方に「もうしばらく働きたいのですが虹の家は開設されてまだ5年と歴史が浅いため運営が不安定で2～3年で閉院になるようならば別の医療機関を捜したいと思いますが」と訊ねたところ、「心配御無用!問題ない!しっかりしている施設だよ」とのことでした。そこで迷わず働かせてもらうことになった訳です。その後も益々発展充実し続けており虹の家の事を何も知らなかった私の予想を遥に超えています。

「昔」(もっと前から)も、「今」も行政や大学の小児科、こども病院からももっと増床してくれないかと強い要望があっており、就職した頃の「昔」は52床でしたが、増床を繰り返して「今」では68床が認められています。しかしながら既に満床に近い状態で要望に応えきれずさらなる増床も考えています。

昨年は国際的には台湾から2回(二か所)、韓国から1回の視察見学がありました。また国内的には「国の政策のモデルとなるシステムのようなので見せてもらえないか」とのことでも国の子ども家庭庁からも視察に来られました。このように「今」では国内、国外に知名度が高まっており、私の技量では”消化不良”を起こすくらいの発展のスピードには目を見張るものがあります。

あと5年もすれば「今」も「昔」になりますが、常に仁義礼智を重んじつつ常に温故知新の精神で利用者様ご家族様が安心して利用できる施設として充実してまいりますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

虹の家 院長 岩永 正彦

虹の家10周年記念式典

虹の家10周年記念式典

令和6年11月1日に、博多百年蔵にて10周年記念式典を行いました。またまた、未熟な施設ですが、これまで支えていただいた皆様をお招きし、感謝の気持ちをお伝えいたしました。美味しいお料理と飲み物でおもてなしをし、今後、20年30年と福岡市の重度障害者支援を継続できるよう日々研鑽することをお約束しました。最後は、祝いめでたと博多手一本で盛り上がりました。



勤続10年表彰

令和6年12月29日 仕事納め会を実施し、勤続10年表彰を行いました。開設当時から、これまで、虹の家を支えていただいた貴重なスタッフに感謝しております。

外部よりの視察

こども家庭庁

令和6年9月6日 入所のユニットケアや短期入所のシステムの視察にお見えになりました。ユニットケアでは、とても活気があり、特に介護職も主体的に動いていることを称賛頂きました。

台北市立総合病院

令和6年9月18日 台湾に障がい児の施設がないことより、台北に20床程度の施設を作るため当施設の見学に見えました。来年にはオープンさせたいとの熱い思いで、沢山の質問をいただきました。オープンされたら、今度は是非見学にお伺いし、この縁を大切にしたいと思います。



韓国 社会福祉法人 下相福祉財団

令和6年10月15日 韓国のソウルから社会福祉法人下相福祉財団から10名の皆さんが見学に見えました。ソウルで視覚障害者施設を運営されており、その中に肢体と重複障害の施設もあるそうで、今回、重度障害者の支援の日本の仕組みと法人運営について多くの質問を頂きました。



第1回

作業療法ヨーロッパ会議

令和6年10月15日～19日

ポーランドのクラクフにてヨーロッパOT学会に参加しました。

2演題のポスター発表を行いました

「Social Occupational Therapy Practice as a CEO of the Institution for the Severe Motor and Intellectual Disabilities in Japan」

演題作成者である理事長は理事会等で忙しく学会参加できず、発表は、令和健康科学大学の奈良教授に行ってもらいました。虹の家の取組における作業療法士としての視点について発表しました。

「Working is Living An Occupational Therapist Leading a Vocational Support Facility for People with Disabilities in Japan」

演題作成及び発表を牛尾課長が行いました。英語の質問に四苦八苦しながら翻訳ソフトも駆使し何とか切り抜けたようです。ポーランドを満喫でき楽しかったとのことです。



第40回

九州ブロック 肢体不自由児者父母の会福岡大会

令和6年10月5日 オリエンタルホテル福岡博多ステーションで行われた大会で、中村理事長が、「福岡県の重度者の暮らしの現状として虹の家の現状と今後の展望」について講演を行いました。福岡県の重度者の暮らしの現状報告4講演の一つで講演者其々の立場からの報告が行われました。今回のテーマは「親たちは願うわが子に日々の喜びある暮らしを」で重度障がい児者の居住環境確保を目指した開催されました。障がいのある方、ご家族、支援学校、行政、議員さんなど多くの方々が参加されておりました。医師で参議院議員の秋野公造氏による基調講演も素晴らしい内容でした。10月6日に行われたグループ討議には、看護師の春田さんが参加し有意義な時間を過ごしてきました。

ナナイロマルシェ

スパーダー体験会、嚥下調整食試食会、福岡高等学校吹奏楽部演奏、焼きそばなどの屋台と盛沢山のイベントとなりました。ご家族も参加され楽しい1日でした。

11/16
Sat



インクルーシブカップ

今回は地域の方の都合がつかず、3法人のチームで戦いました。
なんと!!!!虹の家厨房チームが優勝しました。6度目の正直です。

12/7
Sat



千代ふれあいフェスタ

地域イベントに参加しました。入所者7名で結成したチームレインボーが「いざ行け若鷹軍団」に合せダンスを行い、会場の地域の皆さんにジェット風船を飛ばしていただき、地域交流のひと時となりました。その他、ポッチャ体験ブースとカレンダーなどの物品販売を行いました。

11/23
Sat



餅つき

今年は、東部冷熱工業をはじめとするボランティアさんにお願ひし、盛大に餅つきを行いました。
利用者さんのお母様たちも参加していただき御餅丸めをしていただきました。



12/21
Sat



ユニット活動

自閉ユニット

自閉ユニット発案

全ユニット合同そうめん流し大会



玄海サンセットにてBBQ大会

多くのご家族、ボランティア、職員家族もともに参加した賑やかなBBQ大会になりました。



自閉ユニット園芸部

秋咲ひまわりを育てています。



小児ユニット

10/14
Mon



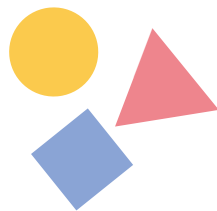
七五三

十日恵比寿神社の禰宜さんをお迎えし、七五三のお祝いを行いました。ご家族に、綺麗な衣装をもってきていただき、会に参加いただきました。皆さん健やかに育ってください。

自立ユニット



放生会 屋台を大満喫



社会福祉法人
あきの会

<http://akinokai.jp/>

虹の家

障がい児者医療生活支援ホーム

〒812-0044 福岡市博多区千代一丁目15番10号

TEL/092-651-7325 FAX/092-651-2420

みかんの樹

〒811-0101 福岡県粕屋郡新宮町原上1223-4

TEL/092-962-0585 FAX/092-962-0527



Instagram